

石井製麺所通信

第6号

発行日：2020年7月20日

発行者：(有) 石井製麺所

連絡先：0120-274-039

編集者：石井 義人

七夕と素麺の 由緒あるお話

7月7日は「素麺の日」です。

なぜ七夕の日が素麺の日と呼ばれているのでしょうか？

「天の川を素麺に見立てて…」たぶんこんな理由も間違いではありません。流し素麺なんて、まさに天の川のようにです。

素麺の日が決められたのは昭和57年ですが、七夕と素麺の歴史はもっともっと古く、文字の記録があるところによると平安時代にまでさかのぼります。

素麺のご先祖様である「索餅(さくべい)」が古代中国で生まれ、疫病を鎮めるためにお供えされたのがその始まり。七夕の日に索餅を食べる習慣はやがて日本に伝えられ、「七夕の日に素麺を食べると大病しない」と延喜式に書かれています。最初は宮中で食べられていた素麺は、やがて一般に広がって夏に愛される食べ物になりました。

小豆島に帰ってきて2年が過ぎました。神奈川で暮らしていたころは七夕とは縁遠い生活をしていましたが、故郷に帰ってくると不思議と七夕の日を意識するようになりました。七夕とゆかりの深い素麺をつくっているのもその理由ですが、それ以上に小豆島には七夕の思い出があるからかもしれません。

子供のころ、小学校の近くにあるマルキン醤油さんで七夕まつりが行われていました。記憶をたどってみると、工場と工場の間にある広めの通路が会場になっていたと思います。写真のような工場の屋根より高い笹が立ち並び、色とりどり鮮やかな飾りつけがされていました。願い事は思い出せませんが、短冊も吊るしました。流しそうめんもあったはずですが。

実はこの七夕まつり、最近では行われていないようです。なくなって初めて大切に気づくとはよく言われますが、まさにその通りで、子供にとってこの笹の下を歩くのはきっとワクワクするはず。大人になった私がこの写真を見てワクワクしているのです…

いつか石井製麺所で七夕まつりをしてみたいです。地元の子供たちに喜んでもらえるような、規模は小さくても思い出に残るようなお祭りを！流しそうめんに厳しいご時世になってしまいましたが、みんなで素麺を食べながらの七夕が夢のひとつになりました。

【写真】https://shodoshima.at.webry.info/200608/article_1.html



お素麺で
健康祈願！



年季の入った工場と干し場。
いつか、この場所で七夕まつりも！



七夕そうめんは 思い出の味

「石井さんのおすすめの食べ方はありますか？」

そんなお客様からの声にお応えして、本日は「七夕そうめん」をご紹介します！そうめんには色鮮やかな野菜や卵を散らして、お酢を加えためんつゆでいただく素麺です。実はこのお素麺は、子供のころに祖母が作ってくれた「ちらし寿司」をイメージしたものなんです。台所で、お櫃に入った酢飯をうちわで扇いでいる祖母の姿を思い出します。私にとって、文句なしでナンバーワンのちらし寿司でした。

今年は「しょうどしま長命草そうめん」を加えて、より健康志向な七夕そうめんに生まれ変わりました。



寿司酢をカノエに
めんつゆと、長命
草素麺の相性は
バッチリですよ。

ホームページ版も
ぜひご覧ください！

三代目ブログ ～通信版～

「しょうどしま長命草そうめん」が、おかげさまでご好評をいただいております。手延べ製法でつくすることにこだわり、無添加無着色でからだに優しい翡翠色の素麺は、「つるつるして美味しい」というお声が多く寄せられております。

小豆島の新しい特産品になることを目指して栽培されている「しょうどしま長命草(ちょうめいそう)」。小豆島に帰ってすぐに、この食材に出会えたのは「ご縁」だったのかもしれません。

私自身も、もっと長命草のことを知りたいと思い、自宅の庭で「しょうどしま長命草」の栽培にチャレンジしています。私が今暮らしている祖母の家。築50年になりますが、祖母が「どこよりも深くまで基礎に杭を打っている」と自慢していた頑丈な家です。地震や水害にもびくともせず、私が小さかった頃となんら変わらず暮らしています。私が住むまで空き家同然になっていたのが雑草が生え放題になっていましたが、「そうだ！畑にすれば長命草も栽培できるし、庭の手入れにもなる」と素人農業を始めました。

まずは雑草取りからスタート。土を耕し、ホームセンターで増し土を買ってきて、見様見真似で畝を作ります。その次に、雑草が生えるのを防ぐ防草シートを張って、農家さんから譲っていただいた長命草を植えました。肥料は小豆島の特産品の醤油を製造するときに生まれる醤油粕を使用します。

白状すると、初めての栽培は失敗してしまいました。どうやら若い苗にとっては肥料の量が多すぎたようです。今は少し大きく育った苗を分けていただき再チャレンジ中です。

無事に収穫できたら、まずは長命草ジュースを作って家族で飲んでみます！その時は通信で感想をお伝えしますね。



今度こそ、無事に
育ちますように…
農業に詳しい方がいら
しゃいましたら、アドバイス
いただけると助かります。

